

ほしみ高等学園コース制について

1 コース制について

「ワークデザインコース」と「ライフデザインコース」の2つのコースを設定する。本校のコース制は、**本人・保護者の希望を重視し**、コースを決定する。**生徒の適性、将来の進路希望等を踏まえて、卒業後の自立や社会参加に必要な力の育成**を目指す。また、学校、家庭、地域において自ら主体的に、あるいは支援者とともに**自分の生活をデザイン（計画・設計）する力**を養う。さらにその目的を達成し、一人一人の多様な教育的ニーズに応えるため、**個々の目標、支援度、支援内容を視野に入れ、各コースにいくつかの「グループ」を編制**してきめ細かな指導を行うこととする。

コース別の学習では、2年生と3年生が同じ場で学習する。異学年との学習を通して、3年生においては、後輩に教えることで責任感が育ち、2年生においては、先輩がいることによる安心感や学習意欲の向上につながる。

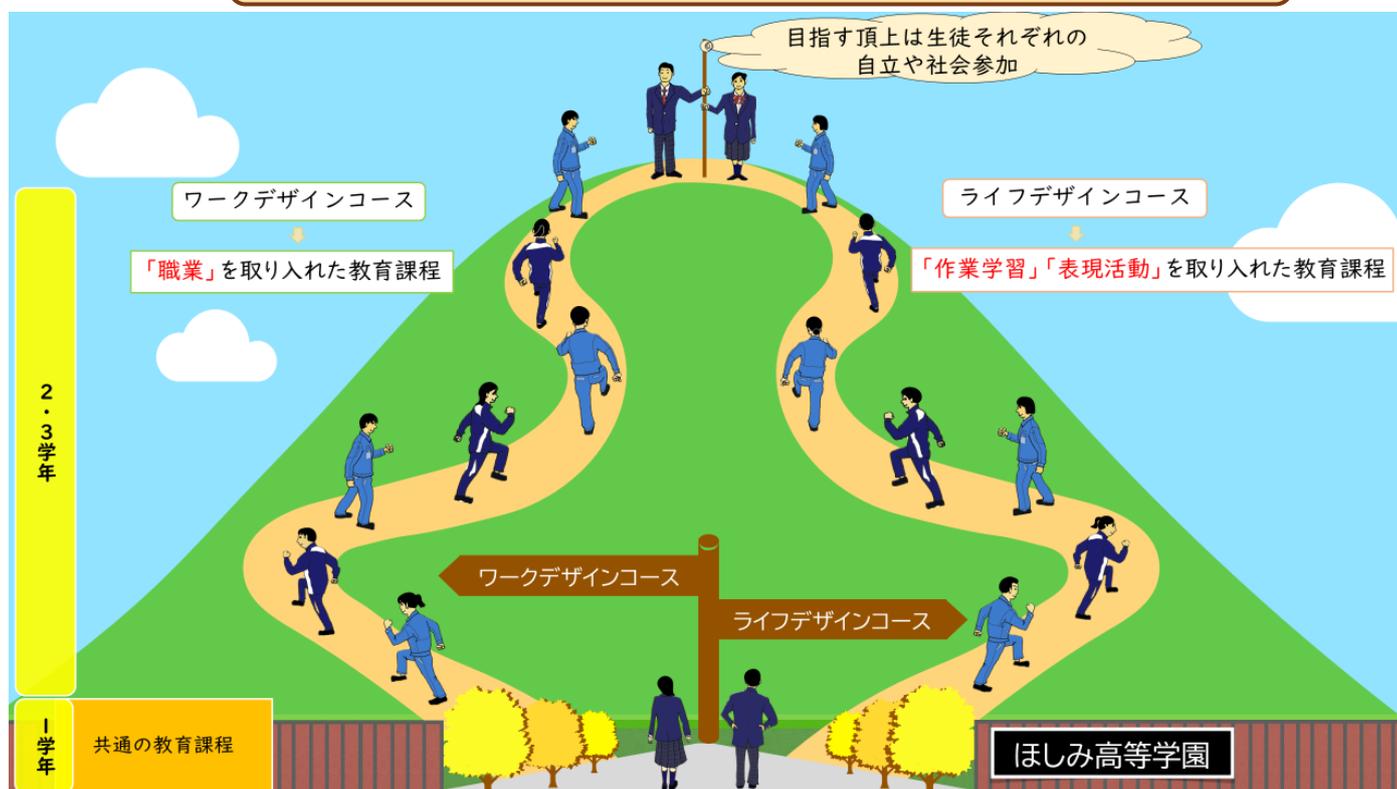
2 コース制のイメージ

イメージ図は、本校のコース制を山登りに例えて表したものである。《頂上》にあるほしみ高等学園の3年間で育てたい資質・能力を身に付けるために学習していく。

1学年では共通の教育課程で学んでいき、2学年からは「ワークデザインコース」（「職業」を取り入れた教育課程）と「ライフデザインコース」（「作業学習」「表現活動」を取り入れた教育課程）の二つの登山道（二つの教育課程）に分かれて頂上（自立・社会参加）を目指していく。

イメージ図

《頂上》 自立・社会参加



3 コースでの学び

ワークデザインコース

「**職業**（教科別の指導）」を充実させたコースである。週6時間の教科「職業」では、「働く力」に関連した学習内容を設定する。また、単に「ものづくり」「環境美化活動」などの作業的な学習に取り組むだけでなく、社会参加として働くことの意義、挨拶やマナーなどについても学習し、社会生活に必要な能力や態度を高めて実践的な力を育てる。

職業

育てたい力を基に4つのグループを編制

- きらきら☆工房（主な作業：紙すき）
 - ・簡単な道具や工具を安全に扱う力
 - ・大まかな工程を理解する力 など
- 手しごと工房（主な作業：手芸）
 - ・安全や衛生を意識して取り組む力
 - ・最後まで責任を持って取り組む力 など
- ほしみワークス（主な作業：木工、受託）
 - ・どのような作業にも積極的に取り組む力
 - ・周囲を見て自ら判断して行動する力 など
- ホシミヤ（主な作業：紙工）
 - ・活動に興味、関心を持ち、時間いっぱい取り組む力 など

《働くために》

- 働く姿を知ろう
- 進路講話を聴こう
- ビジネスマナー
- 校外学習「人の役に立とう」

ライフデザインコース

「**表現活動**（総合的な探究の時間）」

「**作業学習**（各教科等を合わせた指導）」を学習するコースである。週4時間の「作業学習」の他、週2時間の「表現活動」では、「音楽的要素」「美術的要素」「体育的要素」に関わる内容を設定し、将来の社会参加や有意義な余暇につながるよう社会生活に必要な能力や態度を高めて実践的な力を育てる。

作業学習

育てたい力を基に3つのグループを編制

- 1グループ
 - ・時間いっぱい、作業に取り組む
- 2グループ
 - ・一人で集中して取り組む
- 3グループ
 - ・正しい作業態度を身に付け、仲間と協力して取り組む

表現活動

- 音楽的表現
 - 歌唱活動、身体表現、ハンドベル
和太鼓、器楽演奏 など
- 美術的表現
 - モダンテクニック、写生、描画
墨アート、立体造形 など
- 体育的表現
 - セレクトダンス、ニュースポーツ
球技、レクリエーション など

2学年から始まるコース制に向け、社会生活に必要な基礎的な知識・技能・態度を身に付けることを目指し、各教科等を合わせた指導「作業学習」「生活単元学習」「体力トレーニング」、教科別の指導「国語」「数学」「音楽」「美術」「保健体育」など様々な学習活動を通して、生徒一人一人が自信を持ち、自己有用感を高めるような学習内容を設定する。体験的な学習を中心に構成し、コースの特徴に触れることで自分の将来像やコース選択を考える機会を設定する。